

ホスホヒスチジンホスファターゼ

Cat. No. EXWM-4751

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

この真核生物の酵素は、タンパク質やペプチド内のリン酸化ヒスチジン残基の脱リン酸化を行います。この酵素は、プロトンおよびテトラ素原子に付随するリン酸基に作用しますが、プロトン位置がやや好まれます（最大で2倍の要因で）。基質特異性は、リン酸化ヒスチジンのアミノ酸配列またはリン酸化タンパク質内の構造的文脈に依存します。この酵素は、遊離のリン酸アミダートおよびペプチド結合リン酸リジンにも活性があります。

別名

PHPT1（遺伝子名）； プロテインヒスチジンホスファターゼ； PHP

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.9.1.3

反応

$a \text{ [protein]-N-ホスホ-L-ヒスチジン} + \text{H}_2\text{O} = a \text{ [protein]-L-ヒスチジン} + \text{リン酸}$

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。